



# さくら

題字 足立区長 近藤 やよい  
足立区民生・児童委員協議会だより

発行

足立区民生・児童委員協議会  
会長 中田 貢弘  
編集 広報部会  
発行日 2012年11月1日  
〒120-8510  
足立区中央本町1-17-1  
TEL 03-3880-5111



☆キラキラワールド☆ 鹿浜小5年 関口 碧 作

## 目次

全員研修会	2
区民から見た足立	3
団体名シリーズ	4
部会活動報告	5
つながる社会をめざして	6
大震災を考える	6
子育て応援団	7
“おせっかい”します	8

## 創刊30号を祝して

足立区長 近藤やよい



協議会だより「さくら」が創刊30号、記念すべき10年という節目の年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。足立区の民生・児童委員の皆様は都内でも抜群の実績を誇られ、私も日頃から大変頼もしく、心強く感じております。

また、いじめ問題が毎日のように新聞やテレビなどで報道される昨今、悩んでいる子どもたちの役にたきたいと区内全中学生向けにパンフレットをお配りいただきました。「あなたの悩みを聴きます」という呼びかけは、子どもたちにとっていざというときの支えになってくれることでしょうか。本当にありがとうございました。

足立区は区制80周年の年を迎え、都市機能面での

評価は内外に高まりつつありますが、私が目指すのは単なる「便利な街」ではありません。ハード面での住みやすさは当然のことですが、人と人との触れ合いのある、困ったときには互いに支え合う、温かみのあるまちが目標です。

その一翼を担う事業である「孤立ゼロプロジェクト」が来年からいよいよ本格的にスタートします。この事業も民生・児童委員の皆様のご協力なしに成功はありえません。何卒ご理解のほど宜しくお願いいたします。

最後に、「さくら」のますますの発展と協議会の皆様のご健勝、ご活躍を心より祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



足立区民生・児童委員協議会 全員研修会

酷暑の中、今回はシアター1010を会場に民生・児童委員が一堂に会する全員研修を行いました。

オープニングは千寿双葉

小学校金管バンドによる演奏。翌日にコンクールを控えた子どもたちの活気あふれる演奏は素晴らしいものでした。演奏の終わりに、代表児童の「民生・児童委員の人は優しい人。私たちが困った時は助けてください。」の言葉には、身の引き締まる思いがしました。

その後「経済的に豊かではない足立だが心は違う。多くの人たちに支えられ、自分を磨ける民生委員になって良かった」と中田連会長より主催者挨拶がありました。

引き続きご来賓の挨拶・紹介の後、イメージキャラクター「ミンジー」の着ぐるみ寄贈に対して、サンビコーポレーション(株)の井深ご夫妻と広報紙「さくら」への絵

画掲載協力児童に対して、感謝状を贈呈しました。

第二部は公益財団法人足立区生涯学習振興公社理事長(前足立区教育長)の齋藤幸枝氏による「民生・児童委員と足立の子どもたち」の講演がありました。その中では、いま、社会問題となっている「いじめ」についてもふれられ、興味深いものでした。子どもたちを取りまく多くの問題はあっても、学力・体力向上のためのきめ細かい対策による成果が紹介されました。その取組みには多くの人たちの協力が必要であり、民生・児童委員の役割は重要であるとの認識を新たにしました。

最後に例年通り民生委員の歌「花咲く郷土」を斉唱し、和やかに今年度の全員研修を終えることができました。



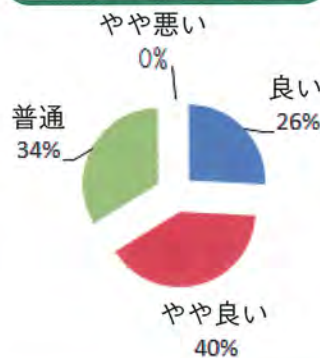
(4地区 江川明美 記)



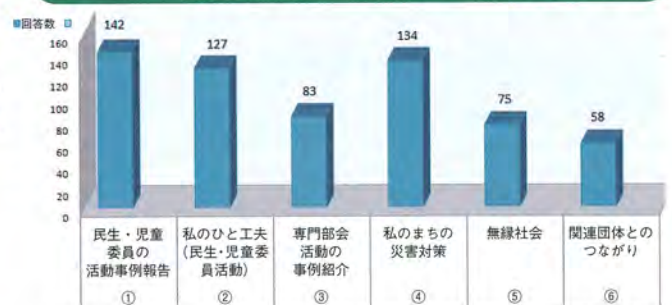
### 全員研修 さくら アンケート 結果

「もっと読みやすく」「民生委員の生の声・生きた情報を」「発行にどれ程の意味が」等、たくさんのご意見をいただきました。視察研修先の方が「さくら」を読んでいた、という嬉しい驚きも。人は人に癒される。今後の紙面に活かして参ります。ご協力ありがとうございました。(広報部会 記)

#### 全体の印象は?



#### 取り上げて欲しい話題は何ですか?(複数回答可)



### 表彰のお子さんたち



舞台裏の子ども達の表情は、まちまち。でも、感謝状を手渡され、控室に戻った時は、一様にほっとして穏やかな顔でした。とても嬉しかったようです。この日の喜びを忘れずこれからもがんばってください。

(広報部会 記)



## 区制 80 周年 区民から見た足立



「どぶ」が無くなって何年経つだろう。思えばそのころからまちの近代化が加速したような気がします。区を南北に貫く放射 11 号線、東西を走る首都高速環状線や環七、日暮里・舎人ライナー、つくばエクスプレスの開通等があります。それに伴い駅周辺の再開発等活気あふれる都市化が進んでいます。



高野小 5 年 山田あゆ 作

一方、昔ながらの人情味あふれる下町情緒は健在で、「向こう三軒両隣」の言葉通り地域の絆は深く残っています。このことは民生・児童委員活動の大きな力となり、充実の礎になって

います。

そんな足立区も今年区制 80 周年を迎えますが、単なる利便性の向上だけではありません。広大な広さを持つ荒川河川敷や、都内最大級を誇る舎人公園等、快適な自然環境を持つバランスの取れた新しいまちづくりが進んでいます。

近年、帝京科学大学や東京電機大学等の進出で、文教面での充実には目を見張り、北千住駅周辺では学生の姿が増えて活気にあふれています。まるで 21 世紀の新しい都市の方向性を示しているようです。

その昔、「ぼとん便所」や「03(市外局番)のいらない田舎」と揶揄されたわが郷土も遅咲きながら素晴らしいまちづくりが始まりました。これからも注意深く足立の発展を見守って行くことにしましょう。

(8 地区 加藤宏一 記)

## 災害時要援護者避難支援プランの訪問活動と民生委員

平成 23 年 12 月 10 日から平成 24 年 3 月 31 日まで、災害対策課から災害時要援護者避難支援プランの概要説明及び、書類配布の依頼がなされました。その後、対象者約 28,000 人中、約 9,200 人(約 33%)の方からプランの提出があったことの報告がありました。

私が担当する地区は、大規模開発の新田 3 丁目、通称ハート・アイランド地区は、UR 賃貸 10 棟、民間賃貸 2 棟、民間分譲 5 棟、計 17 棟、2609 世帯、すべてがオートロックのため、訪問調査に想像以上の困難、苦労がありました。

前回、第 1 回調査時(20 年度)には、自治会もなく、開発途中でもあり、各々の責任者に当たり、理事長を紹

介してもらい、訪問の件について、いろいろ話し合いをしました。しかし、オートロックのチェックが、3 回の棟もあり、民生・児童委員をご理解いただけず、玄関口までようやくたどり着いても、開けてもらえなかったり、寒い時期の高層階は、特に大変でした。

今回の調査時は、民生・児童委員が訪問する旨を事前に通知していたため、多数の方に手渡しすることができました。今後は、大規模マンションの増加等に伴う支援方法の検討が課題となっています。

(江南・新田地区 松島勝己 記)



## 広報部会 OB アンケート結果

さくら 30 号記念 広報部会 OB アンケートによる「さくらをふりかえる」

- 一番大変だったこと、苦労した思い出など。
  - 民生・児童委員と関連性のある原稿を探すこと。
  - 小学校から借りた掲載用の絵画作品の作者名を間違えて発行し、名前シールを貼り訂正した。
  - 依頼原稿の文章の校正、企画内にまとめるのが大変だった。
  - 原稿、絵画の依頼、受け取りに回ったこと。
- 「さくら」の制作に携わって良かったこと。
  - 企画から取材、原稿集め等、皆さんの熱心な行動に教えられた。
  - 他地区の委員を知ることができ、OB 会には懐かしく参加しています。
  - 自分自身大変勉強になり、視野も広がり良い経験になりました。

- 和気あいあい、一つのことに取り組んで行く真剣さが、チームワークの良さだと思いました。
  - 失敗も、振り返ると楽しい思い出でした。
- 3 その他、気づいた点など。
    - 皆さんになかなか逢えませんが、広報紙によって通じています。
    - 紙面は素晴らしいと思うが、細かい文字が多い。

OB の方々からたくさんの思い出、ご感想、励ましのお言葉をいただきました。

ご協力ありがとうございました。(広報部会 記)

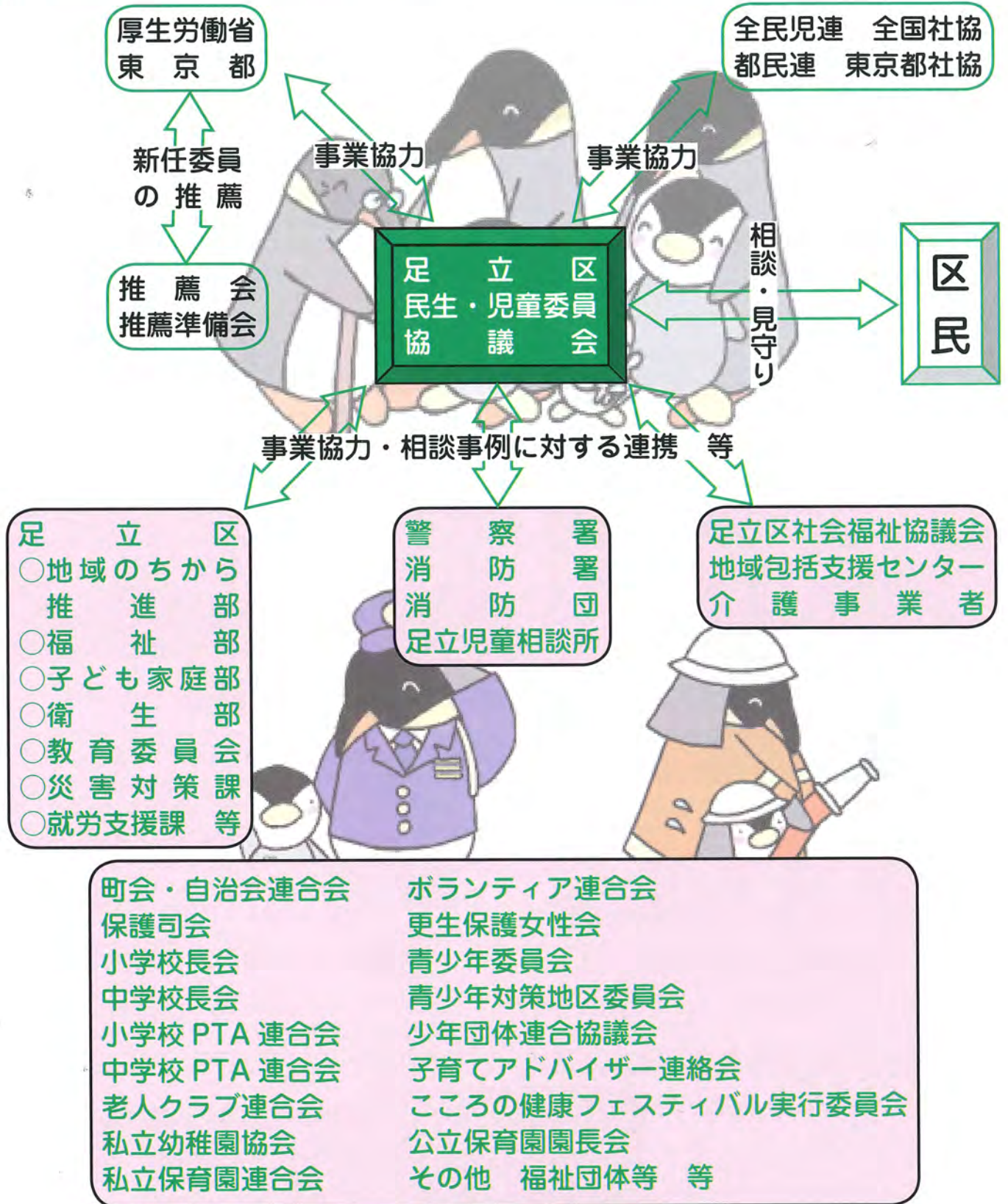


民生委員制度創設 90 周年記念事業スローガン

**広げよう 地域に根ざした 思いやり**

# 団体名シリーズ

足立区民生・児童委員協議会とのパートナーシップ



民生委員・児童委員宛

**災害時一人も見逃さない運動**



# 部 会 活 動 報 告

## 主任児童委員部会「東京都立誠明学園」を訪問して

「東京都児童自立サポート事業」の一環である「誠明学園」が青梅市にあります。6月21日は6月にはめずらしい台風の翌々日、主任児童委員30名で施設訪問、児童自立指導内容の研修を行いました。

施設内には青梅市立東小・中学校が併設され、学習指導も充実しており、市内の小・中学校との部活交流も積極的に行っています。

家庭裁判所で施設送致の決定を受けた小・中学生126名が「将来、地域社会で自立した生活が送れるよう、自ら判断し決定できる力を育成する」を基本理念に園長以下81名の職員が結束して対応しています。



施設は、敷地面積10万m<sup>2</sup>の広大な森に囲まれ、社会との閉鎖性は全く感じられませんでした。

田口管理課長は自立について「児童が職員と話し合いを継続する中で、自ら目標を設定すること」と説明されました。全寮制の生活には親のような存在の職員が常駐し、子ども達と24時間生活をともにしています。

- (1) 生活の質を高める
- (2) 子どもとの個別の関わりを重視する
- (3) チームワークで子どもの生活を支援する

との基本方針は、かつての「教護院」の家庭的指導の一端を垣間見たように感じました。

卒園した児童を地域社会で見守り・支援する事業を東京都から依頼される主任児童委員として、今一度この方針を深慮し、この事業が実りある成果になるよう努めてまいります。

見学後、「吹上しょうぶ公園」を散策し帰途につきました。  
(部会長 小宮謙治 記)

## 生 活 福 祉 研 究 部 会

### 自立支援センター「文京寮」を訪問して

6月21日、23名で自立支援センター「文京寮」を視察し、住居を喪失した方などの自立支援について研修しました。

文京寮は、住居と仕事を失った方に対して、生活保護を受けずに就労による自立を支援する施設であり、足立区にも平成26年3月開設する自立支援センター足立寮（仮称）と同様の施設です。5月には、足立区路上生活者対策担当課長（10/1より自立支援センター担当課長）の山根氏を講師に迎え、足立区における今後の路上生活者対策事業について事前学習した上での訪問となりました。

文京寮は、飯田橋駅から徒歩1分の職探しには立地条件も良く、定員70名の入所者に対して職員35名と手厚い支援が受けられます。

入所者には、確実な就労自立へ向け、生活に対する不安（衣食住、職、規則正しい生活が営めるか等）の解消を図るプログラムを設定しています。そのため、自立に向けた着実な一歩が踏み出せる環境となっており、入所者は再出発に向けて真摯な姿勢で取り組んでいると感じました。



足立寮も、利用する方が就労自立を果たし、胸を張って退所される施設を目指していくと思われまます。私たち民生・児童委員も、その気持ちに応えられるように地域でも温かく見守っていききたいと思います。

(部会長 海老名佳子 記)

## 民 生 ・ 児 童 委 員 の 小 さ な 活 動 シ リ ーズ

民生・児童委員って何ですか？ どんことをしていますか？ どん人がしていますか？ お金に困っている人のためにいるのでしょうか？ こんな言葉をよく聞きます。



本木小5年 矢島美砂緒 作

7地区には、関原不動商店街があり、月一度の朝市で大勢の人が買物に來られます。ここで活動できればと思

い、ティッシュに民生・児童委員のカードを挟み、3月の朝市で配らせていただきました。

●読んで何をしているかわかった

- ずい分お世話する相手の年齢に幅がある
- お金に困っている人のためにいると思込んでいた

このような反応を見聞きしました。

これからも毎月とはいきませんが、続けていきたいと思ひます。この日はとっても寒い日でした。朝市で食べた具だくさんの温かい豚汁はとってもおいしかったです。

(7地区 井上みよ子 記)



## つながる社会をめざして シリーズ6 最終回 「助けて」と声を出せる環境づくり

「人は生まれる時もひとり、死ぬときもひとり」という言葉を聞いたことがあります。今まで、漠然と聞いていたこの言葉が、必ずしも正しくないのではないかと考えるようになりました。

人間の子は、他の動物の赤ちゃんよりデリケートです。生まれてすぐには動き回れません。母乳を求めて泣き、多くの人の手を借りてやっと一人で歩けるようになります。また、人間は最期を迎えても、沢山の人がその儀式



北鹿浜小2年 安達美波 作

に携わりお別れをします。孤独死を望まないまでも、ひっそりと人生の幕をひきたいと思う人もいますが、自然に土にかえることは現代社会では有り得ないことです。

最近増え続けている孤独死。プライバシー

という壁の中で、助けを求める微かな声が聞こえなくなっているのが現状です。助けたくても助けることができない命。この命を、行政や町会・自治会、民生・児童委員等の支援者が連携して救おうと活動しています。草の根活動として足立区の「梅田通りあった会」も動き出しました。多くの人の熱い思いが、様々な機関の一つにさせています。その中で見えてきた重要なことは何でしょうか。それは、支援者の「助ける力」と助けを必要とする人が自ら「助けてほしい」と声を出すことです。

殺伐とした社会の中で、意外なデータ結果を知りました。困った人がいたら90%の人が手を貸すと答えている一方で、困っていても助けを求める人はわずか7%程しかいないのだそうです\*。日本人の美德と言われる控えめな価値観が問題を難しくしているのかもしれませんが。このデータ結果を知り、救いを求める声が出しやすい環境づくりと互いの配慮が今や急務であると実感しました。（\*住民流福祉総合研究所 木原孝久所長の講演よりデータを一部抜粋）（10地区 川島恵美子 記）

## 大震災を考える シリーズ3

「東日本大震災」では私たちの住む足立区でも被害があったとは言え、安否確認に奔走するまでではありませんでした。しかし、東京で大震災が4年の間に起こる可能性が70%とも警告されております。

毎年、各地で防災・避難所訓練が行われ、町会・自治会に入っていない方へも訓練の参加を促し、地域住民の意識を保つように取り組まれております。

私たち民生・児童委員は、日頃の訪問・見回りが大事です。ところが現実にはその地域との関わり・繋がりが希薄なため、いざ災害に遭った時には、地域でも気づかれないことが多々あることは否めません。

民生・児童委員でも、“まずは自身の安全”を確保

した後、次の行動を示されております。しかし、その場に居合わせない場合などは、どの様に対応すべきか各地区で話し合われていますか？

そこで、早い時期に、民生委員の地区単位で、最悪の状況を想定してのシュミレーションを行っておくことが必須かと思えます。



扇小6年 東本櫻 作

（東栗原地区 北村信也 記）

## 各被災地の民生委員の実践記録を読んで その1

5月8日 私たち広報部会員は、全国社会福祉協議会「民生委員・児童委員の安否確認・見守り活動および避難・復興期の支援活動のあり方調査研究事業報告書」をいただきました。

以下、その「報告書」から一部を抜粋してみました。



相馬市は福島県浜通り北部に位置して、人口約37,800人。東側は太平洋に面して、漁獲量・漁獲高ともに県内一の松川浦漁港があり、江戸時代後期は相馬藩の城下町が形成されてきました。

相馬市民生・児童委員協議会は、社会福祉協議会が事

務局で、地区民児協は9地区あり、民生・児童委員数は86名（うち主任児童委員18名）の構成で活動していました。

いま、私たちが被災地の民児協、民生・児童委員の各経験と実践活動を知ることは、足立区のみならず、全国の民生・児童委員に共通した、私たちの今後の活動への参考資料となります。いつか再び「その時」が来た時に対処すべき自分を想定する必要があります。

また、全国民生委員児童委員連合会が推進してきた「民生委員・児童委員発 災害時一人も見逃さない運動」のスローガンについて、改めて正しい認識をすべきだと思いました。（6地区 森春枝 記）



## 足立区就労支援 その4 特区 保護司



### ハローワーク足立における刑務所出所者等に関する就労支援の現況について

東京都内に17カ所あるハローワークでは、刑務所出所者等に対する専門の相談窓口があり、法務省東京保護観察所と連携をして支援を行っております。刑務所出所者等とは、保護観察対象者及び更生緊急保護対象者（出所した日から6カ月間）のことを言います。

ハローワーク足立の管内では、支援を希望される方も多く、専門窓口は完全予約制となっております。これは、それぞれの事情を考慮し、マンツーマンでの職業相談及びカウンセリングに重点を置くためです（初回面談時は約2時間）。刑務所出所者等の就労支援の難しさは、紙面ではとても



説明することができません。

しかし、担当の保護観察官や保護司とのチーム支援を受けて、出所者等が就職に向け、日々努力しています。地域の保護司の方で民生・児童委員を兼務されている方も多く聞いております。また、民生・児童委員の方で、担当されている事例が刑務所出所者等に関係することがあるかと思えます。そのような場合には、東京保護観察所に確認の上、ハローワーク足立にお問い合わせいただきたいと思えます。

足立公共職業安定所 専門援助第二部門  
就職支援ナビゲーター(刑務所出所者等)武田浩義 記

## 子育て応援団

### がんばるおやじ達 その2 十二中 ガンバル "おやじの会"

当会は、足立区中学校PTA 連合会のソフトボール大会を契機に平成5年5月に結成されました（当時は、区大会に出場し、都大会で準優勝）。

ソフトボールだけではなく、なにか生徒や学校のために出来ることがないかと考え実施したのが、当時街中に氾濫していた“ピンクポスター”や“立て看板”の撤去でした。おやじの会の趣旨は、学校とPTAへの応援団としての活動です。

今もこのスタンスを守り、年1回の生徒会や地域の町会、自治会と一体となった環境浄化活動（ゴミ・クリーン作戦）に取り組み、終了時に参加者全員（毎年約500名）に焼きそば、豚汁を振舞っています。

また、卒業式では卒業証書授与スナップ写真を全員に無料で提供しています。この会の財源はおやじの会

会員約30名の年会費と秋のあだち区民まつりの焼きそば等の収益をあてています。

昨年11月の環境浄化活動は3.11の東日本大震災による放射能の影響で中止となりましたが、地域の幼保園や高等学校の皆さんも含め、「みんなの暖かい絆」が構築できるよう今後とも張り切ってまいります。

（足立第十二中学校 おやじの会会長 増山周二  
PTA会長 吉田和幸 記）



高野小2年 佐藤淑美 作

#### 足立区立第五中学校

中学生俳句コーナー

池の中おたまじやくしがおどつてる  
一年 伊藤 優大

すずしげにおたまじやくしがおよいでる  
一年 須賀ひなこ

うぐいすがきれいになくと 春終わる  
一年 鎌倉 亜美

楽しくておたまじやくしも 遊んでる  
一年 黒田夢希未

うぐいすの 鳴き声聞いて リフレッシュ  
一年 松本 慈源

うぐいすの 声を聞いて 追っついていく  
一年 早田 一平

うぐいすの 鳴き声真心る 子供達  
一年 小池菜々子



## 「区内の中学生にも“おせっかい”します」8月16日

足立区役所にて子ども向けの民生・児童委員パンフレットの贈呈式がありました。他自治体のいじめ問題を深刻に受け止め、足立区立の全中学生を対象に民生・児童委員を身近な存在として気軽に相談して欲しいとの目的で、パンフレット約15,000部を区教育委員会へ贈呈しました。

中田連合会長は、「教育と福祉の連携が必要です。いじめが原因で健康的な学校生活を送れない子どもたちに向けて『お父さん、お母さん、学校の先生』には心配をかけたくないと言えないことも、近所のおせっかいおじ

さん・おばさんとして相談にのって子どもの健全育成の一助になれば嬉しいです」とインタビューに答えました。

いじめは子どもたちの心に大きな傷を残します。私たち一人ひとりの民生・児童委員が“近所のおせっかいおじさん・おばさん”として次世代の足立区を担う子どもたちを見守り、地域ぐるみで子育てをしていくことが重要だと感じました。

(広報部会 記)



## ぶらり足立 シリーズ5 日ノ出神社



荒川の土手に登れば、東京スカイツリーのそびえ立つ姿が、遠目にもよく見えます。目前に流れている荒川が、大正時代の開削による人工河川とは知らなかった、と言う人もたくさんいます。対岸千住側の日ノ出町と私の住む地域(足立日吉町)が、開削以前は地続きで大きな町だったのです。

最近私は、千住に日ノ出町自治会と、「日ノ出神社」があること知り、ある日探訪してみました。その神社は、区内に点在する稲荷神社の1社です。あらためて、開削以前の見渡すかぎりの大田園地帯、東に筑波山、西に秩父の山々と富士山が見えるのみの風景を、想像してみたのでした。

(6地区 森春枝 記)

## さくらニュース 足立区内に新設美術館「六町ミュージアムフローラ」誕生

6月に、つくばエクスプレス六町駅より5分の所に、白いアーチ型の『六町ミュージアムフローラ』という名前の美術館がオープンしました。素晴らしい絵画の数々を鑑賞した後で2階のテラスでコーヒー(無料)をいただきました。

水辺のある屋上庭園越しに、区画整理が進んで、日ごとによって行く町並みを眺めながら、何も考えずにホッと憩える空間が、とても心地よいです。

美術館では、季節毎にテーマを変えて展示品を入れ替えるとのこと。散歩

や買い物の途中に、気軽にちょっと寄って見たくなる、四季折々に何度も足を運びたくなる、そんな感じのする素敵な美術館です。ぜひ一度お立ち寄りください。

(17地区 金子みどり 記)



## 足立区は活動記録提出100%継続中です

### 編集後記

今回で「さくら」も11年目に入り、30号を発行することになりました。

これも歴代の民生・児童委員並びに、広報部会員の努力の賜物と感謝しています。

私自身も3年半、講師の先生をお招きしての勉強

会や、地域活動、福祉活動に参加したことと、年3回「さくら」発行に携われたことは大変良い経験でした。これを今後の民生委員活動に役立てたいと思っています。

(3地区 池田信江 記)

小学生掲載絵画および中学生詩歌、俳句の依頼は、第一合同から第七合同の小・中学校へ順番にお願いしています。また、皆様からの原稿も募集いたします(原稿は未発表のものに限ります)。次号発行予定日3月1日  
なお、原稿に関しては紙面の都合がございます。事前に地区広報委員にご相談下さい。

### 広報部会

宮本勝男	川島恵美子	渡邊照美	池田信江	森春枝	秋本雅信	藪下奈穂美	北村信也	鶴田晴久	木内信一	加藤宏一	松島勝己	阿部美代子	千葉祐子	金子みどり	江川明美	栗野昌子	河邊セツ	井上みよ子	梶宏次	鈴木静江	関根恵子	北川富美子	小島千恵子	栗原和子
------	-------	------	------	-----	------	-------	------	------	------	------	------	-------	------	-------	------	------	------	-------	-----	------	------	-------	-------	------